

2022 年度関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック 自由研究発表申し込みご案内と方法

今年度の自由研究発表(口頭発表)は、会場校の同志社大学にて開催いたします。

発表申し込み人数に応じて、複数の会場を設けます。どの分科会で発表するかについての選択や希望には添いかねます。本学会で割り当てた分科会にて、ご発表いただきますことを、あらかじめご了承ください。

また、発表を希望される方は、以下の内容について、同意いただいたことといたします。必ず事前にご確認のうえ、申し込みをしてください。

<今回の自由研究発表に関して、以下の内容についてご同意ください>

1. 発表に際してトラブル等が生じた場合には、本学会ではその責任を負いません。当日、発表の際に提示されるレジュメ・資料等における著作権、肖像権、個人情報等の取扱いには十分ご注意ください。また、発表要旨につきましては、学会ホームページにて公開されますので、倫理的配慮に関して十分ご注意ください。
2. 発表は、新型コロナウイルスの感染拡大等、社会情勢によっては中止もありうることをご承知おきください。万一中止になった場合には、ご連絡いたします。
3. その他、発表に関わるより詳細な注意事項は、学会ホームページ、本大会の開催要領及びメールにてお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

発表を希望される方は、以下の要領にしたがいお申し込みください。多くの会員の積極的な発表を期待しています。参加費は無料です。

— 申し込み要領 —

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員（関西地域ブロック所属）または関西社会福祉学会 B 会員。

2. 発表要旨の作成

1) 作成媒体

Word 文書で作成し、Word ファイルと PDF ファイル（レイアウトの確認のため）の2つを、以下のアドレスにメールでお送りください。PDF の作成が困難な場合、Word ファイルのみでも結構です。

2) 要旨の様式

①用紙サイズ・枚数

1 発表につき A 4 版 2 ページの横書きです。厳守してください。2 ページに満たないものは、受け付けられません。

②余白

上下左右 25mm（目安）

③レイアウト

ア. タイトル等

- ・ 主題：12 ポイント ゴシック (太字) 中央揃え
- ・ 副題：10.5 ポイント ゴシック (太字) 中央揃え
- ・ 所属：9 ポイント 明朝 (所属、氏名、会員番号全体で右詰)
- ・ 氏名：10.5 ポイント 明朝 (共同発表の場合は、連名で記入)
- ・ 会員番号：9 ポイント 明朝 (発表者の会員番号を必ず記入)
- ・ キーワード (3つ)：9 ポイント 明朝 中央揃え

所属等記入例： 東山 次郎 (□□大学・会員番号)

※以上を用紙の上側に罫線で囲んで記載してください。

イ. 本文

- ・ 見出し：10.5 ポイント ゴシック (太字)
- ・ 本 文：10.5 ポイント 明朝
- ・ 文字数及び行数：40 字 35 行 (若干の調整は可)

*この様式は、日本社会福祉学会秋季大会の発表様式に準じています。必要な場合、学会ホームページの第70回秋季大会の「作成要領」にある原稿テンプレートを活用ください (以下の URL を参照してください)。

<https://www.jssw.jp/conf/70/point1.html>

https://www.jssw.jp/conf/70/common/doc/format_sample_70.pdf

④要旨の構成 (見出し)

1. 研究目的、
2. 研究の視点および方法、
3. 倫理的配慮、
4. 研究結果、
5. 考察

⑤倫理問題

- ・ 事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、学会の「研究倫理規程」に従ってください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- ・ 調査を伴わない文献研究の場合でも、すべての要旨には、日本社会福祉学会の「研究倫理規程」で確認して、配慮の内容 (日本社会福祉学会の「研究倫理規程」に基づき配慮したこと) を記載してください。

- ・ 日本社会福祉学会の「研究倫理規程」、「研究倫理規程に基づく研究ガイドライン」、「学会発表に関する注意事項」は、学会ホームページに掲載されています。

(<https://www.jssw.jp/society/regulation/>)

十分確認のうえ、原稿を作成してください。

⑥発表申し込みにおける確認

- ・ 要旨の原稿を作成される際は、以下の「日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト」を使用して各自チェックし、必要事項に漏れがないことを十分確認してください。

なお、このチェックリストは、要旨を送付する前の自己点検のためのものです。申し込みの際に、チェックリスト自体を送付していただく必要はありません。

<日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト>

I 基本事項

- 1. 原稿をA4版2ページの横書きで作成しました。
- 2. 研究目的、研究の視点および方法、倫理的配慮、研究結果、考察の5項目をすべて記載しました。
- 3. 引用の際には、自説と他説を峻別し、原著者名・文献・出版社・出版年・引用個所を明示しました。

II 共同研究の場合

- 4. 本研究は共同研究であり、「研究発表の要旨集掲載原稿」への投稿内容について、共同研究者の承諾を得ています(「倫理的配慮」にも記載されています)。または、共同研究ではないため、承諾の必要はありません。

III 人を対象とする研究の場合

- 5. 本研究は人を対象とする研究であり、所属する研究・教育機関が設置する研究倫理委員会の承認を得ています(「倫理的配慮」にも記載しています)。または、所属先に研究倫理委員会が設置されていないため、人を対象とする研究かどうかにかかわらず、「日本社会福祉学会 研究倫理規程」を遵守し、「倫理的配慮」にも記載しています。
- 6. 本研究は人を対象とする研究であり、対象者にプライバシーの保護のための説明をおこない、研究結果の公表について同意を得ています(「倫理的配慮」にも記載しています)。または、人を対象とする研究ではないが、本項目に抵触しない事を確認しています。
- 7. 本研究は人を対象とする研究であり、対象者を特定化できないように匿名化しています(「倫理的配慮」にも記載しています)。または、人を対象とする研究ではないが、本項目に抵触しない事を確認しています。
- 8. 本研究は人を対象とする研究であり、「研究発表の要旨集掲載原稿」への投稿の時点で、調査は完了しています(この時点で「調査をする予定」や「調査中」「集計・分析中」の場合には、「研究結果」と「考察」に到達していないため、不採択となります)。または、人を対象とする研究ではないが、本項目に抵触しない事を確認しています。

倫理的配慮は、研究倫理を含めた内容となり、必須記載事項です。歴史研究や文献研究等で、倫理に関わる審査を受けない研究においても、(自己)剽窃や多重投稿等の倫理問題への配慮が必要です。この場合、「一般社団法人日本社会福祉学会研究倫理規程等にのっとり、研究を実施している」(文例)などの記載をお願いします。

所属機関に倫理審査委員会等が無い場合、これに準じた対応をしてください。

3. 発表要旨の送付

以下の連絡先に、必要事項を記入のうえ、メールにて送付してください。

1) メール の 件名

自由研究発表申し込み (発表責任者をフルネームで)

例: 自由研究発表申し込み (東山 次郎)

2) 発表者の基本情報 (メール本文)

①発表テーマ、②氏名、③所属、④連絡先 (メールアドレス及び電話番号)、⑤会員

番号を、必ず記入してください。

3) 受付および発表確認

- ・申し込みメールを受領後、3日以内にメールで受付確認の返信をいたします。連絡がない場合、速やかにお問い合わせください。
- ・発表要旨原稿の様式、枚数、ファイルが指定したものと違う場合や、研究倫理の点から発表にそぐわないと実行委員会が判断した場合は発表申込を受理いたしません。十分確認の上、原稿を作成してください。

4) 締め切り日

2023年1月22日(日) 24時 必着

5) 送付先

以下のアドレス宛にメールで送付してください。

tarui@soc.ryukoku.ac.jp (龍谷大学社会学部 樽井 康彦 宛)

4. 発表時間

- ・発表 20分、質疑応答・コメント 10分です。
- ・自由研究発表の全体枠は、午前中を予定しています。発表申し込み状況等により調整させていただきます。
- ・発表者の途中退出、会場変更は認められません。すべての発表が終了後、全体統括者によるコメントがあります。最後までご参加ください。

※発表会場と時間は後日メールにてお知らせいたします。

5. 当日発表資料について

- ・事前にメールにて送付いただいた発表要旨は、学会ホームページで公開されます。そこから自由にダウンロードして要旨の入手が可能となります。
- ・当日配布資料がある場合は、各自印刷の上、20部を持参してください。会場での印刷はできません。
- ・発表要旨ならびに当日配布資料は、本要領に記載した「同意事項」及び「日本社会福祉学会 研究発表申し込みチェックリスト」を熟読のうえ、倫理的配慮に十分留意して作成してください。